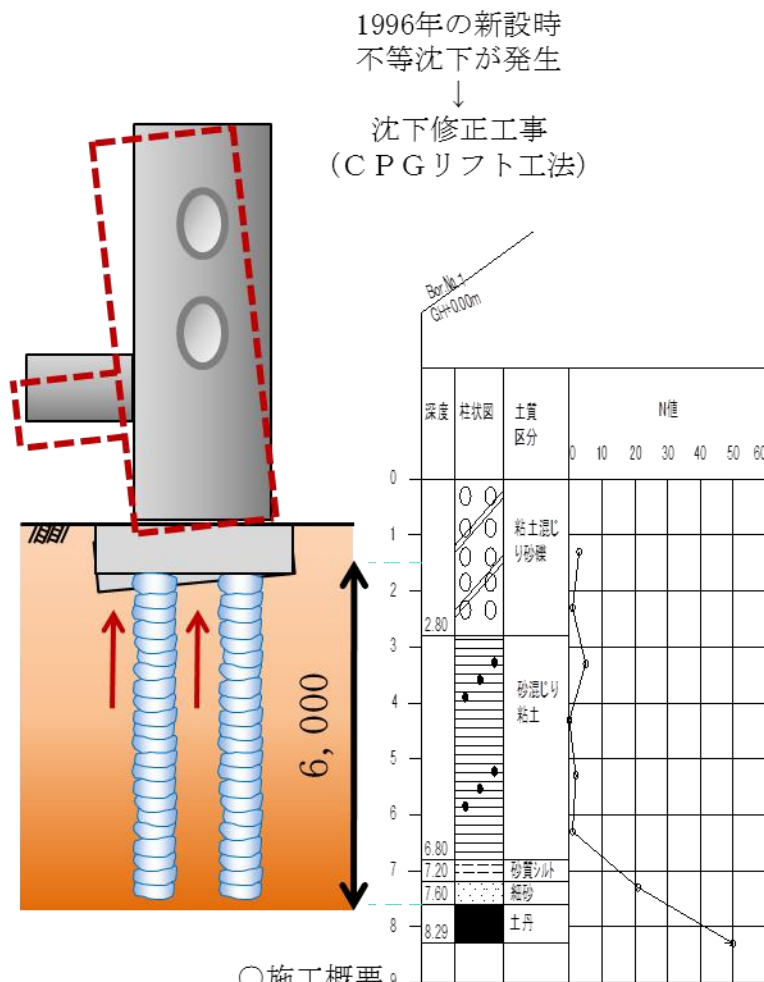


3.11大震災で被災した工場施設の液状化対策と沈下修正

— CPG工法 + CPGリフト工法 — (コンパクショングラウチング工法+コンパクショングラウチングリフト工法)



○施工目的

1996年の新設時に、一部で不等沈下が発生、CPGリフトにより沈下修正工事を行った。

2011年の大震災では、沈下修正箇所は地盤改良の液状化対策効果等により影響を受けず、周辺施設では液状化が発生し、地盤沈下や陥没及び噴砂など広い範囲で影響を受けた。

以上から施工目的は、既実績のあるCPG工法で、被災施設の不等沈下修正と液状化対策を中心とした耐震補強となった。

○施工概要

項目	数量
施工本数	631 本
削孔延長	4,282 m
注入延長	3,590 m
総注入量	1,055 KL

〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (営業本部)

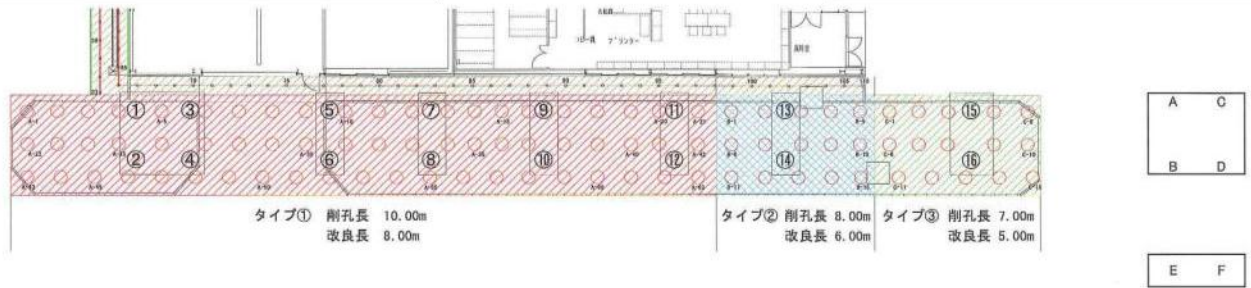
FAX : 03-5825-3756 (営業本部)

URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>

E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (営業本部)



施工平面図



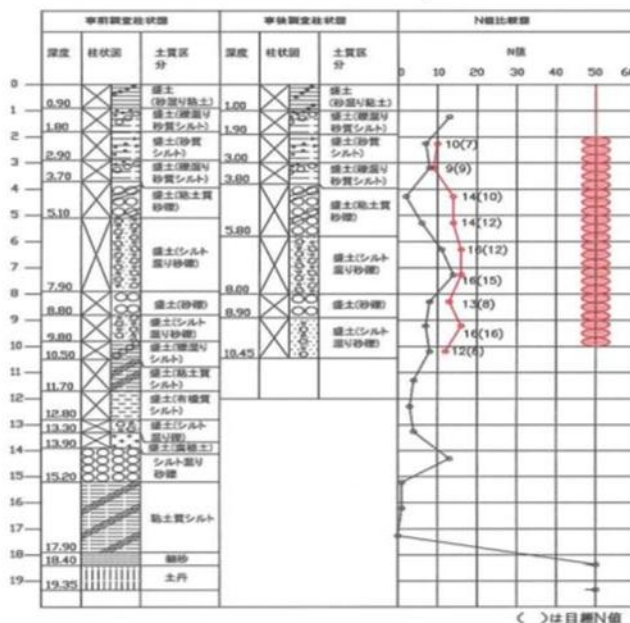
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	KBM 1090					
9月28日 初期値	読み	1261	1269	1256	1260	1250	1253	1232	1240	1210	1213	1186	1184	1130	1130	1129	1119	1129	1127	1120	1117	1125	1125
	高さ	-171	-179	-166	-170	-160	-163	-142	-150	-120	-123	-96	-94	-40	-40	-39	-29	-39	-37	-30	-27	-35	-35
	最高測点(⑩) からの差	-142	-150	-137	-141	-131	-134	-113	-121	-91	-94	-67	-65	-11	-11	-10	0	-10	-8	-1	2	-6	-6
5月7日 最終値	読み	1189	1185	1192	1182	1190	1189	1190	1192	1192	1192	1187	1190	1191	1184	1184	1182	1194	1192	1185	1188	1191	1191
	高さ	-33	-29	-36	-26	-34	-33	-34	-36	-36	-36	-31	-34	-35	-28	-28	-26	-38	-36	-29	-32	-35	-35
	最高測点(⑩) からの差	-7	-3	-10	0	-8	-7	-8	-10	-10	-10	-5	-8	-9	-2	-2	0	-12	-10	-3	-6	-9	-9



施工状況



効果確認



N値比較表			
事前N値	目標N値	事後N値	判定
7	7	10	○
8	9	9	○
2	10	14	○
6	12	14	○
11	12	16	○
14	15	16	○
8	8	13	○
7	16	16	○
8	8	12	○

〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (営業本部)

FAX : 03-5825-3756 (営業本部)

URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (営業本部)